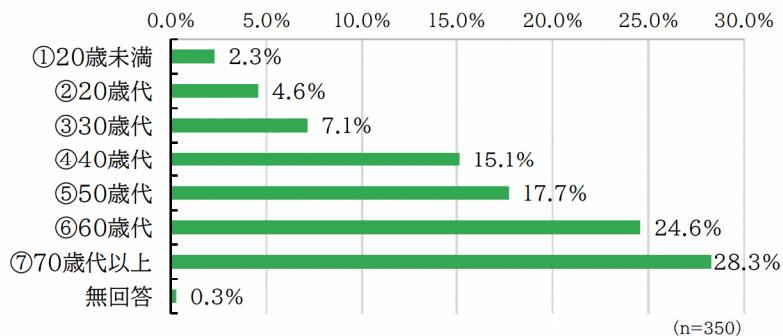


I. ご自身のことについて

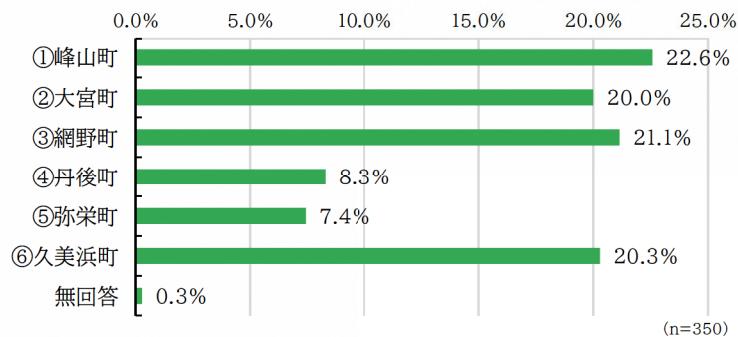
I-1 【年齢】 単一回答

回答者の年齢は「70歳代以上」が最も多く、続いて「60歳代」となっており、年齢の高い世代が全体と半分以上となった。「20歳未満」、「20歳代」の若い世代の回答者は1割以下となっている。



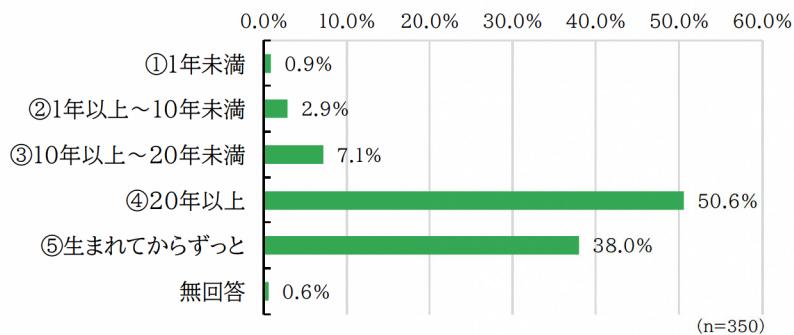
I-2 【居住地区】 単一回答

「峰山町」が最も多く、続いて「網野町」、「久美浜町」となった。



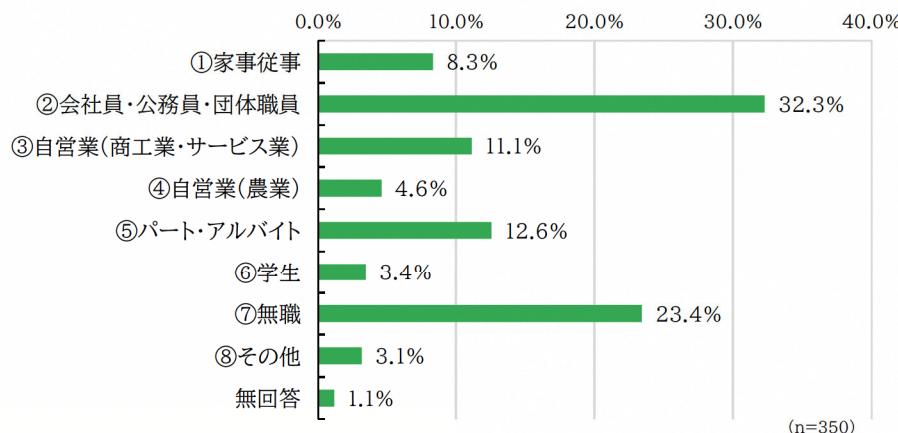
I-3 【居住年数】 単一回答

「20年以上」が最も多く、全体の半分以上となった。続いて「生まれてからずっと」となっており、京丹後市に長く居住されている方の回答で8割以上となっている。



I-4【職業】単一回答

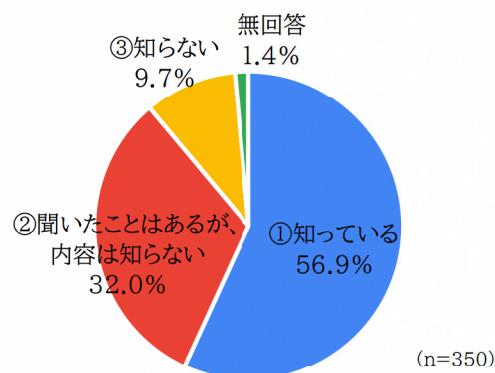
「会社員・公務員・団体職員」が最も多く、続いて「無職」、「パートアルバイト」となった。



II. 市の脱炭素や再生可能エネルギーに関する取り組みについて

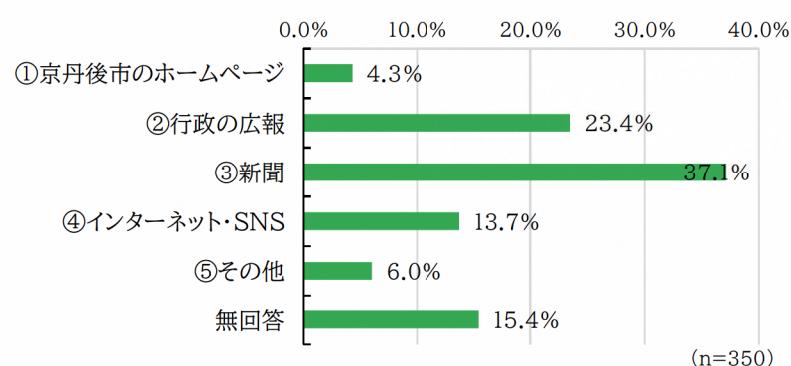
II-1【脱炭素化に向けた動きが加速している情勢について知っているか】単一回答

「知っている」が最も多く、全体の半分以上となった。続いて「聞いたことはあるが、内容は知らない」となっている。



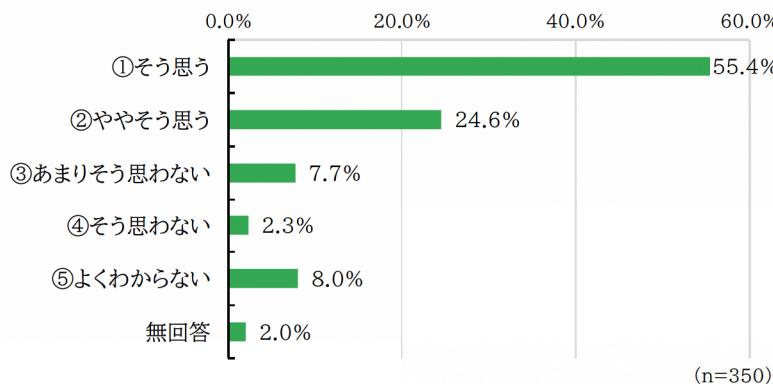
II-2【どのような方法で知ったか】単一回答

「新聞」が最も多く、続いて「行政の広報」となった。



II-3 【再生可能エネルギー事業のような取り組みを進めていくことは大切だと思うか】 単一回答

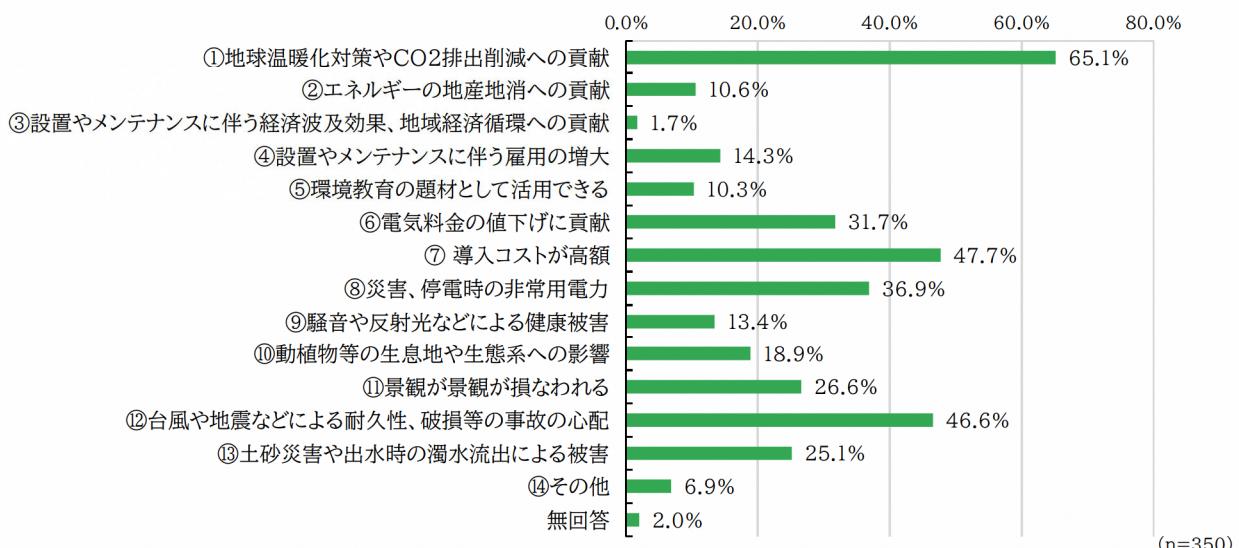
「そう思う」が最も多く、全体の半分以上となり、「ややそう思う」が続いている。回答者の約8割が取り組みを進めていくことが大切だと感じていることが伺える。



III. 太陽光発電に対する印象やイメージについて

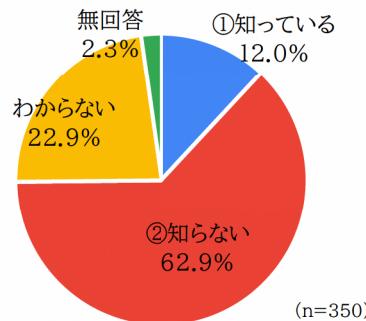
III-1 【太陽光発電に対して、どのような印象やイメージを持っているか】複数回答

「地球温暖化対策やCO₂排出削減への貢献」が最も多くなった。続いて「導入コストが高額」、「台風や地震などによる耐久性、破損等の事故の心配」となっており、肯定的な意見と心配する意見の両方が多いことが伺える。



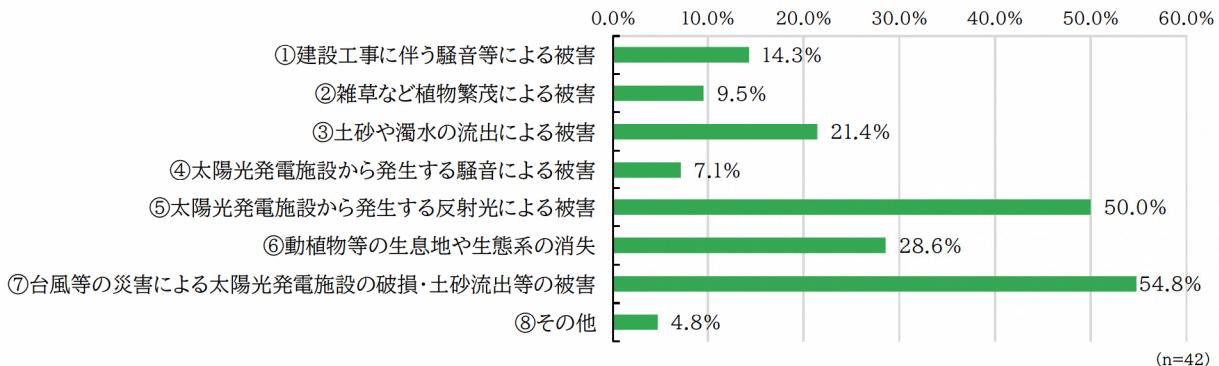
III-2 【身近で起こった太陽光発電によって生じた問題やトラブルについて知っているか】 単一回答

「知らない」が最も多く、6割以上となった。続いて「わからない」、「知っている」となっている。



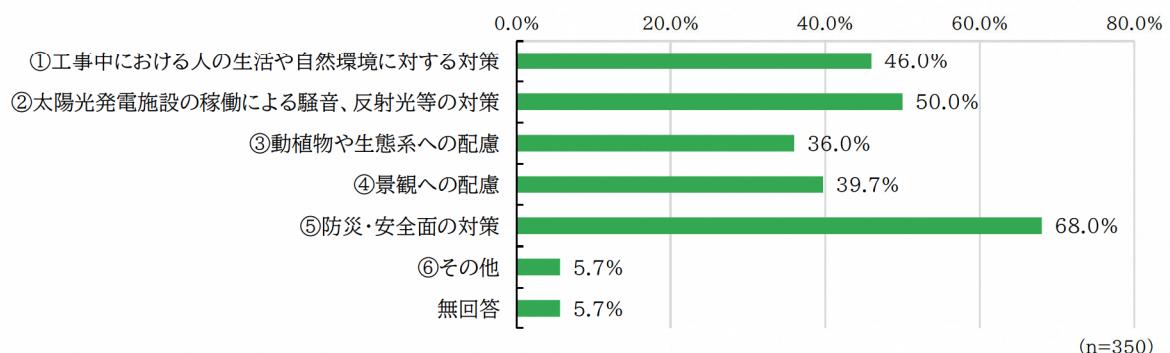
III-3 【問題やトラブルについて具体的な内容】複数回答

「台風等の災害による太陽光発電施設の破損・土砂流出等の被害」が最も多く、続いて「太陽光発電施設から発生する反射光による被害」となっており、上位 2 項目がほかを大きく上回り、いずれも回答者の 5 割以上が選択している。



III-4 【太陽光発電施設を設置する際の留意事項】複数回答

「防災・安全面の対策」が最も多く、回答者の約 7 割が選択している。続いて「太陽光発電施設の稼働による騒音、反射光等の対策」、「工事中における人の生活や自然環境に対する対策」となっている。



また、地区別にみると、太陽光発電施設の設置における留意事項では、全ての地区で「防災・安全面の対策」が最も高くなっていることがわかる。続いて、峰山町では「太陽光発電施設の稼働による騒音」といった生活環境に関する事項、久美浜町では「景観への配慮」が高くなっていること、地域の周辺環境に配慮が求められていると考えられる。

